

「ふくすいき

令和5年10月号

～福水企～」通信



企業団キャラクター
ピュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

● 水源地域等 災害見舞金贈呈〔9/20（水） 久留米市・朝倉市・うきは市・東峰村・日田市〕

令和5年7月に発生した九州北部豪雨により、福岡地区水道企業団の水源地域等である筑後川流域の久留米市、うきは市、朝倉市、東峰村及び日田市が甚大な被害を受けておりますので、日頃の感謝の気持ちを形にして、被害に遭われた自治体に見舞金を贈呈いたしました。

当企業団は今年、設立 50 周年という節目を迎えましたので、水源地域への感謝が見える形で表すため新たに「災害見舞金支給要綱」を定めました。

今後は、さらにその想いを引き継ぎ、支援を継続してまいります。



久留米市 波田防災対策担当部長



朝倉市 林市長



うきは市 高木市長



東峰村 眞田村長



日田市 棕野市長

<総務課 島崎>

●牛頸まつりコスモス花見会【開催します】〔10/28（土）・29（日）牛頸浄水場〕

牛頸浄水場では福岡地区水道企業団設立 50 周年を記念して施設の一部を開放し、牛頸まつりコスモス花見会を開催します。爽やかな秋風の中、色とりどりのコスモスをご観賞ください。

両日とも先着 250 名様に茶菓を用意しております。

また、ご希望の方はコスモスを摘んでお持ち帰りいただけますので、はさみ等を持参のうえ、ご来場ください。なお、ペットの同伴はご遠慮くださいますようお願いいたします。



満開のコスモス（前回）

職員一同、皆さまのお越しをお待ちしております。 <牛頸浄水場 森>

日 時 令和 5 年 10 月 28 日（土）・29 日（日） 11：00～15：00

（入場は 14 時 30 分まで）

※荒天の場合は中止することがあります。

中止の場合は前日の 10/27（金）までに福岡地区水道企業団 H P に掲載します。

開 催 場 所 牛頸浄水場（大野城市牛頸一丁目 1 番 1 号）

※ 場内に 50 台程度駐車できます。

問い合わせ先 福岡地区水道企業団牛頸浄水場 TEL 092-596-5021

■ 企業団設立 50 周年記念事業

●『考えてみよう！ふくおかの「水」のこと』×福岡テンジン大学【連続講座】

設立 50 周年記念事業のひとつとして、福岡地区水道企業団は NPO 法人福岡テンジン大学と連携し福岡都市圏住民を対象に『考えてみよう！ふくおかの「水」のこと』を実施しています。都市圏住民の皆さんに、暮らしを豊かにする大人の学び（大人の社会学）の一環として、日常生活で身近な「ふくおかの水」をテーマに、自分が暮らす地域のことやその暮らしを支える水源地域、歴史や土木技術について気軽に学び、考える機会とするものです。

《第 4 回 テーマ：福岡の都市に暮らすわたしたちと“水”との豊かな関係とは》【開催しました】〔9/30（土）福岡市植物園ボタニカルライフスクエア〕

福岡テンジン大学との共催で 5 月から 4 回にわたって開催してきた連続講座「考えてみよう！ふくおかの『水』のこと」が、9 月 30 日の第 4 回「福岡の都市に暮らすわたしたちと“水”との豊かな関係」をもって、無事終了いたしました。

今回は「水道水」から少し視点を広げ、都市生活と「水」との関係性を明らかにしていこう、ということで水辺環境に関する研究や活動で著名な福岡大学の伊豫岡先生、九州大学の高取先生をお招きし、



福岡市植物園の緑に囲まれて開催



福岡大学の伊豫岡先生



九州大学の高取先生

私たちの暮らしと「川」「水辺」との関係性について話題を提供していただきました。

話題を提供していただいた後は、参加者同士で対話、そこで感じた「水」と「豊かさ」について五七五七七の現代短歌にしたため、みんな

なで披露し合いました。

福岡の水道事業発祥の地である、平尾浄水場跡に整備された福岡市植物園に、今年3月にオープンした交流施設「ボタニカルライフスクエア」を会場としました。植物園の緑に360度囲まれ自然との距離感が非常に近い環境で交わされた対話では、参加者の皆さんがリラックスして自分と「水」「川」「自然」との関係や、自身の経験を確認し、言葉にしていたのが印象的でした。

4回の開催での参加者は延べ150人を超え、盛況のうちに終わることができ、多くの「ありがとう」のメッセージも集めることが出来ました。参加いただいた皆さんに厚く御礼申し上げます。



最後は参加者全員で記念撮影

●ありがとうの森 プロジェクトにご協力をお願いします！

水源に恵まれない福岡都市圏では、圏内260万人の暮らしを支える水道水の約3分の1が、圏外の筑後川から送られています。このことを知っていただき、そこから生まれる水源地域への感謝の気持ちを「ありがとう」のメッセージとして寄せていただくプロジェクトに取り組んでいます。いただいたメッセージは「ありがとうの森」となり、記念式典（10月14日開催）において水源地域に贈呈します。

いただいたメッセージは7,069件集まりました。

＜総務課 靱井＞



ありがとうの森

●福岡地区水道企業団設立50周年記念式典

《筑後川のめぐみフェスティバルに併せて》【開催します】〔10/14（土）福岡市役所西側広場〕

日 時 令和5年10月14日（土） 10:30～11:20

場 所 福岡市役所西側広場

問い合わせ先 福岡地区水道企業団総務課 TEL 092-552-1731

●50周年記念連携イベント

福岡地区水道企業団では50周年の今年、構成団体が主催されるイベントに対してアルミ缶ボトル水を提供して、「水の大切さ」と福岡都市圏の1/3を担う筑後川への感謝をPRしていただいています。

《大野城市 50周年記念連携イベント》【開催されます】〔11/5（日）

～「御笠川・牛頸川・平野川フェスタ」〕

毎年11月上旬の日曜日に大野城市を流れる御笠川、牛頸川及び平野川周辺の5つのコースに分かれ河川敷を清掃しながら歩く市民参加型クリーンウォークを開催します。

日 時 令和5年11月5日（日）

9:00～11:00(受付開始8:30～)

場 所 市内5か所のスタート地点

①御笠の森小学校、②木の下公園、③下大利親水公園、

④日の浦公園、⑤月の浦南公園（詳しくは問い合わせてください）



昨年のイベントの様子

問い合わせ先 大野城市役所 循環型社会推進課生活環境最終処分場担当
TEL 092-580-1887

《須恵町 50 周年記念連携イベント》【開催されます】〔11/12（日）〕

～須恵町町制施行 70 周年記念 「須恵町スポーツフェスタ」～

須恵町は令和 5 年 4 月 1 日に町制施行 70 周年を迎えました。この大きな節目を記念し、体験型スポーツを通じ、スポーツへの参加機会の提供と健康づくりを目指す「須恵町スポーツフェスタ」が開催されます。

日 時 令和 5 年 11 月 12 日（日）10：00～15：00

場 所 須恵中学校体育館及び武道場

イベント内容 ゆるスポーツ体験／ニュースポーツ体験／KIDS FIT（キッズフィット）／
乳房エコー／インボディ（体成分）測定会

問い合わせ先 須恵町教育委員会 社会教育課 スポーツ推進係

TEL 092- 934-0030（ダイヤルイン） 092-932-1151（内線 604）

《筑紫野市 50 周年記念連携イベント》【開催されます】〔11/18（土）〕

～ちくしの環境フェア 2023～

環境フェアは、「ごみ減量」や「地球温暖化」、「生きもの」などの環境をテーマに、体験しながら楽しく学べるイベントです。

家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域の団体等に寄贈するフードドライブも実施します。

子どもたちが無料で楽しめるブースがたくさんありますので、ぜひご家族でお越しください。

※一部講座のみ事前申込制です。

日 時 令和 5 年 11 月 18 日（土）10 時～13 時

場 所 二日市東コミュニティセンター

問い合わせ先 筑紫野市環境課

TEL 092-923-1111

《須恵町 50 周年記念連携イベント》【開催されます】〔11/25（土）〕

～須恵町 町制施行 70 周年記念 「2023 SUE WINTER ILLUMINATION FESTIVAL」～

須恵町のまちづくりを支える地域団体「第三小学校区ふれあいレインボー推進会議」主催のイルミネーション事業を開催します。

8 万球のイルミネーションの輝きが人とまちをつなぎます。期間中は冬フェスタやマルシェ、フォトコンテストなどが行われます。

日 時 令和 5 年 11 月 25 日（土）から令和 6 年 1 月 9 日（火）
17:00～22:00

場 所 ふれあい通りと周辺施設（県立須恵高等学校前）

イベント内容 ふれあい冬フェス 11/25（土） 16:00～20:00（予定）

※キッチンカーの出店やステージ発表（歌やダンス、演奏）をお楽しみください。

問い合わせ先 ふれあいレインボー推進会議

TEL 092-936-8205（事務局開設日 平日 9:00～17:00）



昨年のイベントの様子

■水源地域との交流事業

実施レポート

●ひと山まるごとガーデニング【参加しました】〔9/23（土）大分県日田市大山町〕

9月23日（土）大分県日田市大山町の田来原美しい森づくり公園において、おおやま水源林育林活動『ひと山まるごとガーデニング』が開催され、下草刈りを行いました。

水を生み出す水源林や森林を育てる水源地の大切さを理解し、さらなる連携を深めることができました。

当日は、福岡都市圏から約60名が参加され、当初の予定範囲を超える広いエリアをきれいに刈ることができました。

また、下草刈りの終了後には、懇親会が催され現地の美味しい弁当に舌鼓を打たれていました。

＜総務課 赤間＞



熱心に説明を聞く参加者



下草狩りの様子

●椿ヶ鼻水源の森づくり【参加しました】〔9/23(土) 大分県日田市前津江町〕

9月23日（土）に『椿ヶ鼻水源の森づくり』が行われ、福岡都市圏の福岡女子商業高校・福工大附属城東高校・福岡講倫館高校から合計約50名の高校生が参加されました。

地元の日田林工高校の生徒により切り倒された『ひのき』の枝打ちをすることで、森林保全活動を体験しました。

また、チェーンソーや草刈り機の使い方も教わり、交流を深めるとともに、水を育む豊かな森を守ることの大切さを学びました。

＜総務課 川中＞



枝打ちの様子



森林保全活動の大切さを学ぶ参加者



まき割り機を体験



大山ダムで記念写真

10月、11月の予定【開催されます】

●筑後川フェスティバル in くるめ〔10月～11月 久留米市内〕

筑後川フェスティバルは、筑後川流域の交流と連携の促進を目指して、筑後川関連の自治体の持ち回りで毎年開催されており、今回で36回目となります。

今回、久留米市で開催されるフェスティバルでは、「災害に備え、水の恵みと命の絆を未来に繋ぐ」

をテーマとして、流域の皆さまと地域の豊かな水や自然、水とのふれあいを通じて水循環についての理解を深めながら、課題解決に向けて連携して取り組んでいくこととされています。

会期 令和5年10月7日(土)～10月29日(日)

イベント1 10月7日(土) 10時～15時

◇ 久留米ウォークラリー

イベント2 10月8日(日) 10時～15時

◇ ちくご川わんぱーく@道の駅くるめ

イベント3 10月29日(日) 8時30分～15時

◇ 久留米広域連携中枢都市圏 物産展
@くるめウス北川河川敷

主催 第36回筑後川フェスティバル実行委員会

協力 久留米市

協賛 一社)北部九州河川利用協会、福岡地区水道企業団、
福岡都市圏広域行政事業組合 他

問い合わせ NPO 法人筑後川流域連携倶楽部

電話 0942-45-5042

※詳しくは、特設ページをご覧ください。



●流域連携基金事業「筑後川のめぐみフェスティバル」

【10/14(土)・15(日) 福岡市役所ふれあい広場】

福岡都市圏は、地理的に水資源に恵まれていないため、水道水の約3分の1を筑後川の水に頼っています。限られた資源である「水」の恩恵に感謝し、福岡都市圏と筑後川流域の人たちとの交流や河川の清掃・植樹ボランティア活動などへの参加を促す「筑後川のめぐみフェスティバル」が福岡都市圏広域行政事業組合の主催(当企業団共催)により開催されます(入場無料)。

筑後川流域の新鮮な野菜・果物、食料品、菓子、雑貨などの物産品が販売されるほか、さまざまなステージイベントがあり、当企業団は、海水淡水化水・水道水・ミネラルウォーターの3種類の水の飲み比べを行う利き水コーナーを担当します。皆さん、ぜひお越しください。

日 時 令和5年10月14日(土) 10:30～17:00

15日(日) 10:00～16:00

開催場所 福岡市役所ふれあい広場

問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合 TEL 092-733-5004



フェスティバル会場



利き水コーナー



ステージの様子



●第 36 回 筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動
〔10/22（日）久留米市「筑後川河川敷」〕

河川美化・愛護運動の一環として、昭和 61 年度から筑後川・矢部川流域の市町村と国土交通省が一体となって推進している「ノーポイ」運動は、今年度で 36 回目を迎え、河川へのごみ投棄防止の啓発と有明海へのごみ流出対策に成果を上げています。

当企業団の職員も参加し、筑後川河川敷の清掃を行います。

日 時 令和 5 年 10 月 22 日（日）9：00～

開催場所 筑後川・矢部川及びその支川等

問い合わせ先 筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」
運動実施本部

（国土交通省筑後川河川事務所管理課）

TEL 0942-33-9185



広い河川敷でごみ回収

●水郷 ひたの森づくり（植樹）【参加者募集】〔11/11（土）大分県日田市〕

大分県日田市は、筑後川の流域にあり、山々の緑と清流の里「水郷ひた」として知られています。

その日田市では、先人たちから受け継いだ森林の恵みを未来へつなぐため、毎年「市民参加の森づくり大会」が開催されます。この取り組みでは、森づくりを通して豊かな森林を守り育てることにより、福岡都市圏住民と筑後川流域住民が交流親睦を深めています。

福岡市を含む 17 の市町で構成される福岡都市圏は、使用する水道水の約 3 分の 1 を筑後川の水に頼っています。「水」の大切さを学ぶとともに、筑後川への感謝の気持ちを込めて「植樹活動」に参加していただける方を募集します。

(針葉樹を広葉樹に植え替えています。)

日 時 令和5年11月11日(土) 8:15~16:15(予定)

※小雨決行、荒天の場合中止

開催場所 大分県日田市 ※集合・解散は福岡市役所

内 容 日田市での植樹活動、昼食・交流会、豆田町散策

参加対象者 福岡都市圏在住で小学生以上の方(小学生が参加の場合は要保護者同伴) 80名
植樹活動ができる方(足場の悪いところや斜面での作業となります。)

※応募者多数の場合は抽選(参加費は無料)

申し込み方法 ハガキかEメールに事業名「水郷ひたの森づくり」
と応募者全員の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)
・年齢・連絡先(いずれも申込者全員分)を記入し、
10月18日(水)(必着)までに下記担当へ

主 催 日田市・福岡都市圏広域行政事業組合

問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合事務局

「水郷ひたの森づくり」担当

電話: 092-733-5004 (9:00~17:00)

e-mail: fukuokatoshiken@nifty.com

※詳しくは、[福岡都市圏広域行政事業組合のホームページ](#)をご覧ください。



植樹作業の様子

●第21回水をつなぐ流域交流 in ^{しもとごうち}下戸河内【11/12(日) 朝倉市江川】

朝倉市江川地区において、福岡市の住民の皆さんが、水の大切さや水を守っている地域について理解を深めることを目的として、小石原川ダム・江川残存地区下戸河内ダム対策協議会の主催により、植樹・交流会が開催されています。

今年も、昨年と同様に交流会などは中止し、植樹のみが実施されます。

この事業に企業団も参加し、植樹作業を行います。

日 時 令和5年11月12日(日) 9:00~

開催場所 朝倉市江川下戸河内



植樹後の記念写真(令和4年度)

●200 海里の森づくり・植樹【11/18(土) 大分県日田市中津江村】

筑後川上流域の日田市中津江村において、福岡都市圏広域行政事業組合主催(当企業団共催)により、植樹及び交流会が行われます。

この活動は、森づくりを通して上下流域の人々の親睦を深めることを目的に開催されるもので、毎年、福岡都市圏から多くの皆さんが参加されます。

当企業団も植樹活動・交流会に参加します。

日 時 令和5年11月18日(土)

9:30~15:30(予定)

開催場所 日田市中津江村合瀬



昨年の植樹作業の様子

■水源地域の主なイベント 【お出かけください】

10月、11月の予定

●北野天満宮秋季大祭（北野くんち）（10/15（日）久留米市北野町中 北野天満宮）

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました。）

御神体である鏡を御神輿にのせ、^{しちみや}下宮 までの約 2km を下って行きます。

河童の化身である風流師^{ふうりゅう}が行列の先頭をつとめ、その後に可愛らしい稚児風流、大名行列を模した奴隊、最後に御神輿が続きます。

筋切り（ひきつけ）の神様としても有名で、この御神輿の下を潜ると 1 年間無病息災で過ごせると言われており、何とか御神輿を潜ろうと、沿道は多くの観光客で賑わいます。



可愛らしい稚児風流

日 時 令和 5 年 10 月 15 日（日） 9:00～16:00

御神輿の出発は 11:00

開催場所 北野天満宮（久留米市北野町中 3267）

駐車場 なし（公共交通機関をご利用ください。）

※ 西鉄甘木線「北野駅」下車、徒歩約 3 分

問い合わせ先 北野天満宮社務所 TEL 0942-78-2140 FAX 0942-78-2140

●恵蘇八幡宮 神幸祭（10/15（日）朝倉市 恵蘇八幡宮）

（朝倉市から情報提供いただきました。）

恵蘇八幡宮の秋祭りで、農作物の豊作を祝います。

神幸行列は神輿の他に二組の獅子舞（山田区の荒獅子、恵蘇宿区^{えそのしゆく}の獅子舞）と毛槍が加わります。いずれも昔からの形式を守り続けた結果、二通りの形が現存します。形状も舞も全く異なっており、静と動、勇と雅の対照的なふりで見応えがあります。

「山田区の荒獅子」は荒々しく早い動きで、雌雄の獅子が互いに噛み合って充足した後、愛情を表す様を描いています。

「本きば」と「半きば」の 2 つの舞があり、後者は前者を半分にしたもの。家々の前では「半きば」を舞います。

「恵蘇宿区の獅子舞」は、笛・太鼓による獅子楽に合わせて舞うもので、雌雄の獅子の恋愛の様を細やかに表現しています。

「もわかれ」と「のり」の 2 つの舞があり、2 部構成になっています。

御神幸にお供する二対の獅子頭は県指定有形民俗文化財となっています。



山田区の荒獅子



恵蘇宿区の獅子

日 時 令和 5 年 10 月 15 日（日）

祭典(神事)10:30～ 筑紫舞・浦安の舞 11:00～ 獅子舞の奉納 11:30～

※規模縮小して開催。（御神輿・毛槍振りとは中止）

開催場所 恵蘇八幡宮（朝倉市山田 166）

問い合わせ先 恵蘇八幡宮 TEL 0946-52-0557

●^{ひなしろ}蜷城 おくんち〔10/21（土）朝倉市 林田・^{みなぎ}美奈宜 神社〕

（朝倉市から情報提供いただきました。）

毎年 10 月 21 日に林田・美奈宜神社で行われる蜷城おくんちは、^{あきづき}秋月種時（秋月氏 14 代）が永正 6 年（1509 年）に社殿を再興した際に神輿や旗を奉納して以来、無病息災と五穀豊穡祈願の祭りとして受け継がれています。

御神幸に奉納される獅子舞は、舞楽を伴わず、芸能的なところが少ないのが特徴です。また、獅子が子どもたちの頭をかむと病気を除き、勇猛に暴れば豊作になるという信仰に、祓いの獅子の姿がよく伝えられています。

この系統の獅子は、筑後川中流の兩岸各地に伝承されたものですが、現在に至るまで本格的な形を残しているのは、この蜷城の獅子舞だけで、県の無形民俗文化財に指定されています。

日 時 令和 5 年 10 月 21 日（土）

神 事 10：30～

おくだり 13：30～

開 催 場 所 林田・美奈宜神社（朝倉市林田 210）

問い合わせ先 林田・美奈宜神社 TEL 0946-22-5358



蜷城の獅子舞の様子

●^{みなぎ}三奈木 おくんち（神事）〔10/22（日）朝倉市 寺内・^{みなぎ}美奈宜 神社〕

（朝倉市から情報提供いただきました。）

10 月 22 日（日）に寺内・美奈宜神社で秋の大祭（おくんち）が開催されます。

まつりに奉納される御神幸行列は、朝倉市指定無形民俗文化財です。

御神幸行列が参道を下り、寺内橋をゆっくりと優雅に渡る姿は、秋空と佐田川の清流、山々の緑によく映えて見物の人々を魅了します。

日 時 令和 5 年 10 月 22 日（日）

神 事 10：00～ おくだり 13：00～

開 催 場 所 寺内・美奈宜神社（朝倉市^{いなばら}荷原 2417-1）

問い合わせ先 寺内・美奈宜神社 TEL 0946-22-7431



御神幸行列の様子

●第 36 回ふるさとみづま祭〔11/4（土）・5（日）久留米市^{みづま}三潞町〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました。）

YOSAKOI みづま 2023、歌やダンスといった各ステージなど見どころが満載です。

会場内では、物産展「ちっごへその市」、「みづまん市」が開催されグルメや物産の店が並びます。

今年は、子どもから大人まで楽しめる「防災フェア」を実施するなど、広い芝生の上でステージイベントやテント巡りなどを一日中楽しめます。

また、今年も地元のおいしい日本酒を味わう「出張！城島酒蔵びらき in みづま」が同時開催されます。



日 時 令和5年11月4日(土) 10:00~17:00

5日(日) 9:30~17:00

※ ただし、「ちっこへその市」・「みづまん市」は売り切れ次第、終了

開催場所 ^{みづま}水沼の^{さと}里2000年^{きねん}記念の^{もり}森(久留米市三潯町^{たまみつ}玉満1978番地)

駐車場 1300台(無料)

問い合わせ先 久留米市ふるさとみづま祭実行委員会

(久留米市三潯総合支所産業振興課内)

TEL 0942-64-2315

●第3回あさくら祭り〔11/18(土)・19(日)朝倉市ピーポート甘木・JA 筑前あさくら本店周辺〕

(朝倉市から情報提供いただきました。)

「羽ばたけ! 輝きの地 朝倉」をテーマに本年度開催が決定いたしました。朝倉市の特産品の販売や、朝倉ならではの催し物など、子供から大人まで楽しめるイベントが行われます。

また、前回大好評だった「ねぎ飛ばし大会」も開催されます。

日 程 令和5年11月18日(土)・19日(日)

開催場所 朝倉市甘木

ピーポート甘木

JA 筑前あさくら本店周辺

問い合わせ先 あさくら祭り実行委員会事務局

TEL 0946-23-2222



●柳坂ハゼ祭り〔11/18(土)～11/26(日)久留米市山本町豊田 柳坂曾根の^{はぜ}櫨並木周辺〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました。)

柳坂曾根のハゼは、久留米藩が寛保2年(1742年)に灯明用の蠟の原料として植樹したもので、柳坂曾根の櫨並木には「伊吉ハゼ」を含め約260本が植えられています。

老木のハゼは高さ5~6m、幹周り2m程あるものもあり、約1.2km続く並木道は、県の天然記念物に指定され、新・日本街路樹100景にも選ばれています。

また、11月18日、19日、23日は、並木道が歩行者天国となります。

日 程 令和5年11月18日(土)～11月26日(日)

開催場所 柳坂曾根の櫨並木周辺(久留米市山本町豊田)

駐車場 くるめ緑花センター大駐車場 約100台

その他臨時駐車場 約100台

問い合わせ先 柳坂ハゼ祭り実行委員会 TEL090-3071-9868



燃えるような紅葉が美しい櫨並木

水源情報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
【水源情報】が載っています
ので、見てね！！



・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<https://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>

編集後記

8月に「合所ダム水源の森を守るセラピー」でうきは市に伺った際に、9月に彼岸花をめぐる祭が開催されることを知り、9月の後半に棚田百選つづら棚田に彼岸花を観に行ってきた。

彼岸花は別名「^{まんじゅしゃげ}曼珠沙華」とも呼ばれ、「万葉集」に見える「いちしの花」を彼岸花とする説も有るほど、古くから人々に親しまれた花です。

また、球根に多くの毒を持っていることが知られており、モグラやネズミを遠ざける効果があるのと、たくさんの彼岸花があぜ道で増殖することで、地固めの効果を発揮することから、昔から田畑のあぜ道に盛んに植えられてきました。

更に、米が不作のときや、食糧難だった戦後には彼岸花を食べることもできたそうです。

このように、自然の恵みと人々の知恵にささえられて、棚田の緑と彼岸花の赤や白の花が咲く美しい光景を楽しむことに、改めて感謝しました。

帰り道に合所ダム近くを通った際、道端に^{いがぐり}毬栗が転がっていることに気づきました。家で留守番をしている猫のお土産に二つ持ち帰ったところ、恐る恐るつついてテーブルから落として遊んでいました。皆さんも『小さな秋』を探しにお出かけしてみたいはいかがでしょうか。

<川>



★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS（Twitter、Facebook ページ）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ、SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団 H P

<https://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Twitter

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 YouTube ページ

YouTube JP

福岡地区水道企業団



福岡地区設立 50 周年記念事業関係 HP,SNS

50 周年記念特設ページ



アイアンキングの部屋



企業団 50 年のあゆみ（Web 版）

